

九州新幹線
西九州ルート
(武雄温泉・諫早間)



未来の交通ネットワークを担う。

鉄道・運輸機構

九州新幹線西九州ルート(武雄温泉・諫早間)の概要

1. 区 間 武雄温泉～諫早間
2. 工事延長 46km
3. 経 過 地 武雄市、嬉野市、東彼杵町、大村市、諫早市
4. 駅 武雄温泉駅、嬉野温泉駅(仮称)、新大村駅(仮称)、諫早駅
5. 建設基準
 - 設計最高速度 200km/h
 - 最小曲線半径 4,000m
 - 最急勾配 25‰
 - 軌間 1,067mm
 - 電車線の電圧 20,000V(交流)

構造物の種類と延長

切取、盛土
5km(11%)

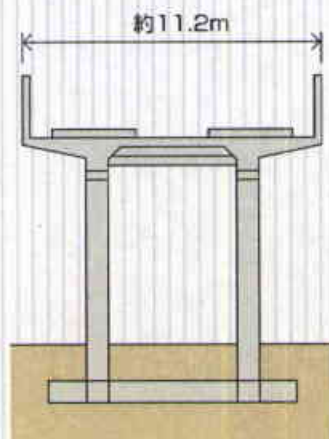
橋りょう
5km(11%)

高架橋
13km(28%)

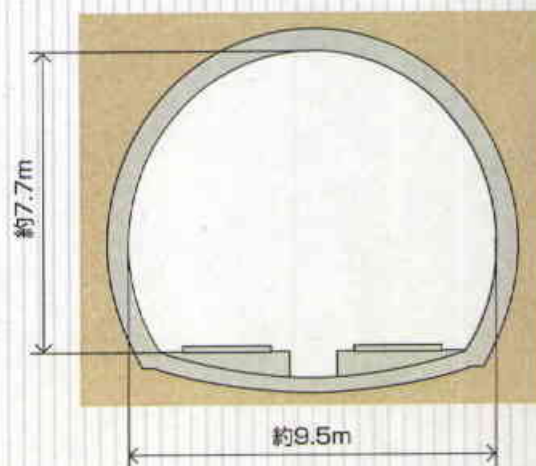
トンネル
23km(50%)

構造物標準断面図

高架橋



トンネル



九州新幹線西九州ルート(武雄温泉・諫早間)の経緯

S48.11.13	整備計画決定(起点:福岡市、終点:長崎市、経過地:佐賀市)
S61. 9.12	環境影響評価報告書案公表
H 6. 8.25	長崎県知事より、武雄温泉～新大村間の短絡ルート地元調整完了の申し出
H10. 2. 3	武雄温泉・新大村(仮称)間の駅・ルート概要公表
H13.12.26	新幹線鉄道規格新線暫定整備計画の決定、建設の指示
H14. 1. 8	環境影響評価書の送付
H14. 1. 8	工事実施計画認可申請(武雄温泉・長崎間)
H16.12.16	政府・与党申合せにおいて「並行在来線の調整が整った場合着工」を明記
H20. 3.26	工事実施計画(その1)認可(武雄温泉・諫早間)

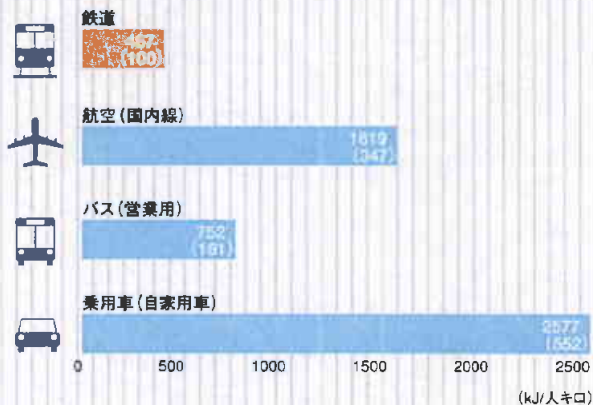
やさしい環境を目指して

新幹線の効果

エネルギー効率

1人を1km運ぶのに消費するエネルギー

鉄道の消費エネルギーは
航空の約1/4、乗用車の約1/6



二酸化炭素排出量

1人を1km運ぶのに排出する二酸化炭素

鉄道の二酸化炭素排出量は
航空の約1/6、乗用車の約1/9



- ・鉄道はJRと民鉄の合計
- ・（ ）内は、鉄道を100とした場合
- ・エネルギー効率は、「交通関係エネルギー要覧(平成19年版)」より引用(2005年度データ)
- ・二酸化炭素排出量は、「運輸・交通と環境(2006年版)」より引用(2004年度データ)

工事中の取組み

騒音・振動対策

重機作業や工事用車両の走行などによる騒音や振動の防止のため、低騒音・低振動型機械の採用をはじめ、工事用車両の通行路の限定、通行時間帯や速度の制限、作業時間帯の制限など、地域の皆様のご理解を頂きながら工事を進めています。



湧水対策

トンネル掘削により湧水被害が発生した場合には、速やかに応急対策を行うと共に、被害を受けられた住民の皆様方と協議を行い、恒久対策を実施します。

工事保安

第三者に対する事故防止や工事事務防止についても工事関係者が一体となって、万全の体制で取り組んでいきます。

テレビ電波受信障害など

新幹線の周辺地域では、構造物や新幹線の走行によるテレビ電波受信障害が発生することがあります。障害が発生した場合は速やかに応急対策を行うと共に、開業の前に共同アンテナの設置等の対策を行います。

また、高架橋などにより日照障害が発生することがありますが、補償基準に基づき適切に対応します。

九州新幹線西九州ルート(武雄温泉・諫早間)



鉄道・運輸機構

鉄道建設本部 九州新幹線建設局

〒812-8622 福岡市博多区祇園町2番1号 (NBF博多祇園ビル)

TEL 092-283-9602 FAX 092-283-9593

<http://www.jrtr.go.jp>

R100
創設40周年記念ロゴ

平成20年4月版

